

今しか、 できないことが**有**る。

吹田市に急激な変化が起こっています。千里ニュータウンの再生、岸辺駅前開発、万博公園におけるサッカースタジアム建設…。便利さ、快適さを求めて変わっていく町のかたち、そのどこかにひずみはないのでしょうか。やり直すことができなくなる前に、しがらみのない目でチェックする人材が求められています。



今だから、 できることが**有**る。

平成19年から4年間、市議会議員として、さまざまな提言をしてきました。その間の本会議場で、国立循環器病研究センターと市民病院の連携について発言したのは、有沢タカ子、ただ一人でした。その後、議員職を離れ市民の立場で気付いたのは、それだけでは不十分だということ。病気を抱えた人の苦しみを軽減するために、もっと利用しやすくするために、今の私だからできることがあると確信しています。

今よりもっともっと好きになる吹田のために
皆様と一緒に考え、全力で応える
有沢タカ子をよろしくお願いします。

前吹田市議会議員

有沢 タカ子



人と人とのつながりが原点 政治を志した時から 変わらぬ信条です。

市議会議員の大きな役目の一つは、吹田市と皆様とのつなぎ役。一人でも多くの人と出会い、声を聴く。その声を大切に、チャンスをつかみ取り、活かせるタイミングを逃さない。気軽に、機敏に何度でも皆様のもとに向いてご意見を伺うとともに、市政報告を行います。インターネット活用による情報発信だけでなく、顔を合わせたコミュニケーションも大切にします。

人や物事との
出会い

それを活かす
チャンス

活かせる
タイミング



雨の日に荷物を持っていても濡れないように、駅玄関に屋根設置が実現。

「忘れ物なあい？」母親のように、主婦のように。

大切な税金が使われる市政を検討する市議会で、生活者の視点を忘れません。出かける家族にひと声かける主婦の気持ちと同じです。推進される政策に忘れ物はないだろうか、お年寄りや母子家庭、生活弱者の方が困ることになっていないだろうか、子どもたちの将来は大丈夫だろうか。市政の落とし穴を作らず最も効果的な方法を後押ししたいのです。

◎ 岸辺駅前の医療集積エリアに人工透析センターを誘致

鉄道直結で、通院がラク。全国の透析患者さんも関西方面に安心して旅行できる！

◎ タテ割り行政の解消、役所の仕組みの見直し

管理職こそ現場窓口で対応して、市民にたらい回しによる負担をかけない！

◎ 大学の学生数府内 1 位の特色を活かし、教育を核とした町づくり

大学・学生との地域交流、共同研究開発で吹田をパワーアップ！

◎ 高齢者が安心して暮らせるためのサポート、応援策

老老介護、所在不明問題など深刻な課題への早急な取り組み！

有沢タカ子 プロフィール

- 吹田生まれ吹田育ち
- 追手門学院小・中・高等学校卒業 ●追手門学院大学卒業
- 大阪ベンチャークラブ93年度会長
- 国際ソロブチミスト大阪元会員 ●日本補助犬協会会員
- グローバルウィメンズクラブ (GWC) 会員
- 立命館大学大阪再生塾 (福岡政行塾長) 政治家養成講座塾生

- 吹田市議会議員 (平成 19 年～ 23 年)
- 福祉環境常任委員会副委員長 ●企業決算委員会副委員長
- 国際交流協会評議員 ●文教市民委員
- 都市環境整備対策特別委員会委員 ●都市計画審議会委員
- 情報公開運営審議会委員
- 文化振興事業団 (メイシアター) 評議員 ●吹田母子会会員



有沢タカ子後援会 事務所

〒564-0036 吹田市寿町 1-1-1 寿ビル 2F Tel.06-4860-2300 Fax.06-4860-2400 <http://arisawa-takako.com/>